

# 新型コロナ

## 濃厚接触者だけを対象にするのではなく 大規模で多面的なPCR検査を



### 甲賀市議員団、西山みのもる党市暮らし福祉責任者 知事に緊急申し入れ 写真左から山岡・小西議員、西山実さん、岡田議員

#### 県知事への申し入れ概要

- ① 感染震源地（エピセンター）を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者を対象に、PCR検査を実施すること。甲賀医療圏域に早急に常設の「PCR検査センター」を開設すること。
- ② 地域ごとの感染状況などを情報開示すること。
- ③ 医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員らにPCR検査を行うこと。
- ④ 検査で明らかになった陽性者を隔離・保護・治療する体制を緊急に作り上げること。
- ⑤ 陽性確認者の公表・報告は、「住居地の都道府県単位」の区分けをあらため、必要な場合には、都道府県や市町が横断的な情報の共有が必要です。

申し入れの概要は左記のとおりです。  
交渉の中で、当初秋とされていた甲賀医療圏域の検査センターを8月末までに開設し、検査件数は1日10～20人。県全体で現在一日200人の検査数を、最大700人に引き上げることが明らかにされました。  
感染拡大を抑止するためには感染震源地を明らかにして、検査を大規模に網羅的に行い、無症状でも要請の場合は、隔離、保護、治療する体制を整えることが求められます。  
医療関係者、経済界、自治体からも拡充を求める声が広がっています。「PCR検査の抜本的拡充、医療体制の整備を」の声を広げましょう。

政府は国会をすぐに開き、緊急の対策を

診断目的でなく防疫目的で実施してこそ感染拡大抑制できる

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻な事態となつていきます。滋賀県でも、のべ2000人を超え、甲賀市内でも集団感染（クラスター）が発生しています。まず、こうしたことから3日、日本共産党甲賀市議員団と党市暮らし福祉責任者の西山実さんが県福祉医療部感染症対策室長に緊急申し入れを行いました。

#### 9月議会日程

- ◆ 会期 8月24日～9月24日
- ◆ 一般質問 9月2日・3日・4日・7日
- ◆ 常任委員会 9月8日～10日
- ◆ 予算決算常任委員会 9月11日～17日
- ◆ 願書締め切は8月17日正午、一般質問通告期限は8月21日正午、意見書締切は8月24日正午です。みなさんのご要望・ご意見などお聞かせください。
- ◆ 本会議は、6月議会から9時30分です。

#### 市独自の臨時経済対策事業の実施状況（7/30 現在）

- 新たな業態による事業継続支援業務 受付終了10月30日  
テイクアウトおよびデリバリー 1店舗あたり月額最大10万円  
申請状況 7件 請求金額 1,302,375円 予算1800万円
  - 地域経済活性化支援金 受付終了11月30日  
市内全ての商工業者に減収要件なしで、一律10万円を支給。  
申請状況 1,414件 請求金額 152,200,000円 予算2億8千万円
  - 小規模事業者固定費支援 事業  
家賃等の固定費を最大20万円 2か月分補助  
申請状況 206件 請求金額 30,764,208円 予算7000万円
- 新型コロナウイルス感染症関連の支援金は申請が必要です。  
申請のご相談は下記議員までお気軽にご相談ください。

### 日本共産党

### 甲賀市議員団ニュース

2020年 8月 9日 第320号



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
TEL 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勅旨 456  
TEL 83-0765  
Fax 83-0765



岡田 重美  
土山町南土山甲 78-15  
TEL 66-0696  
Fax 66-0696